



## 2024年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社 大森屋

上場取引所 東

コード番号 2917 URL <https://ohmoriya-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河田 信光

TEL 06-6464-1198

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	8,190	17.0	307	1.6	314	4.9	211	8.9
2023年9月期第2四半期	6,999	3.8	302	31.5	299	34.2	194	67.4

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 243百万円 (1.8%) 2023年9月期第2四半期 239百万円 (58.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	42.11	
2023年9月期第2四半期	38.67	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第2四半期	17,682	11,716	66.3	2,328.47
2023年9月期	14,837	11,547	77.8	2,295.01

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 11,716百万円 2023年9月期 11,547百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期		0.00		15.00	15.00
2024年9月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,900	4.6	415	10.7	420	7.4	260	6.3	51.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期2Q	5,098,096 株	2023年9月期	5,098,096 株
期末自己株式数	2024年9月期2Q	66,364 株	2023年9月期	66,364 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期2Q	5,031,732 株	2023年9月期2Q	5,031,732 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い経済活動の正常化が進み景気は回復基調にあるものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価上昇等、依然として不透明な状況が続きました。

食品業界におきましては外食需要はインバウンド消費の持ち直しにより回復傾向にあるものの、内食需要は商品価格の相次ぐ値上げの不安感から消費者の堅実志向、節約志向もさらに強まりました。

当社グループを取り巻く市場環境としましては、主要原材料である原料海苔は記録的な不作により収穫量が大幅に減少した前年と同水準の生産量で推移しており、原料海苔確保等の不安感から仕入価格は前年を上回る状況で推移しました。また、電力料や燃料費、物流費および資材価格も高騰し厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では経費の削減および原材料費、物流費、人件費をはじめとするコスト増に対応すべく効率的な生産活動に努めてまいりました。さらに価格改定も順調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年実施の価格改定が順調に推移し、8,190百万円（前年同期比17.0%増）となりました。利益面におきましては、原材料費および経費が増加したものの営業利益は307百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益は314百万円（前年同期比4.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は211百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、売上高は3,020百万円（前年同期比3.9%増）となり、進物品につきましては、売上高は329百万円（前年同期比6.0%増）となりました。ふりかけ等につきましては、売上高は1,049百万円（前年同期比2.1%減）となりました。業務用海苔につきましては、コンビニエンスストア等の弁当・おにぎり等の需要が増加し、価格改定の影響もあり売上高は3,728百万円（前年同期比40.2%増）となりました。その他につきましては、売上高は63百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (1) 資産、負債及び純資産の分析

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,844百万円増加し、17,682百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,898百万円増加し、14,556百万円となりました。これは棚卸資産が3,548百万円、その他（流動資産）が157百万円それぞれ増加したこと、現金及び預金が790百万円、受取手形及び売掛金が16百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて53百万円減少し、3,126百万円となりました。これは主に、有形固定資産が85百万円減少したこと、投資有価証券が34百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,686百万円増加し、5,284百万円となりました。これは主に、短期借入金が2,387百万円、支払手形及び買掛金が194百万円、未払法人税等が120百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10百万円減少し、682百万円となりました。これは長期借入金が19百万円減少したこと、退職給付に係る負債が9百万円増加したことによるものであります。

##### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて168百万円増加し、11,716百万円となりました。これは主に、利益剰余金が136百万円、その他有価証券評価差額金が29百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて790百万円減少し、1,229百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は3,048百万円（前年同期は2,741百万円の支出）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益322百万円（前年同期は299百万円）、減価償却費105百万円（前年同期は100百万円）、仕入債務の増加194百万円（前年同期は27百万円の増加）、売上債権の減少17百万円（前年同期は102百万円の減少）、法人税等の還付額34百万円（前年同期は232百万円の支払）があった一方、棚卸資産の増加3,545百万円（前年同期は2,472百万円の増加）、その他のうち未収消費税等の減少99百万円（前年同期は196百万円の増加）、未払役員賞与の減少19百万円（前年同期は21百万円の減少）があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は35百万円（前年同期は77百万円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入20百万円、有形固定資産の取得による支出40百万円（前年同期は74百万円の支出）、無形固定資産の取得による支出10百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は2,292百万円（前年同期は1,143百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入れによる収入2,400百万円（前年同期は1,300百万円の収入）、長期借入金の返済による支出32百万円（前年同期は56百万円の支出）、配当金の支払額75百万円（前年同期は99百万円の支出）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、2023年11月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後の進捗状況を踏まえ、修正が必要な場合は、適時適切に開示させていただく予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,020,420	1,229,906
受取手形及び売掛金	3,108,119	3,091,236
棚卸資産	6,286,608	9,835,476
その他	242,398	399,719
流動資産合計	11,657,546	14,556,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,081,044	3,081,932
減価償却累計額	△1,801,400	△1,836,979
建物及び構築物（純額）	1,279,643	1,244,952
機械装置及び運搬具	2,693,251	2,651,790
減価償却累計額	△2,203,652	△2,213,944
機械装置及び運搬具（純額）	489,599	437,845
土地	696,871	696,871
建設仮勘定	28,350	28,350
その他	93,092	96,677
減価償却累計額	△78,115	△80,787
その他（純額）	14,977	15,889
有形固定資産合計	2,509,442	2,423,909
無形固定資産	28,381	31,394
投資その他の資産		
投資有価証券	543,731	578,027
繰延税金資産	64,460	58,430
その他	36,595	36,995
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	642,288	670,953
固定資産合計	3,180,112	3,126,257
資産合計	14,837,658	17,682,595
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,277,515	1,472,407
短期借入金	55,429	2,443,329
未払金	316,094	303,683
返金負債	714,784	740,969
未払法人税等	13,193	134,000
賞与引当金	92,469	90,410
前受金	112	94
その他	127,667	99,187
流動負債合計	2,597,266	5,284,081
固定負債		
長期借入金	270,013	250,015
長期未払金	39,595	39,595
退職給付に係る負債	382,918	392,668
固定負債合計	692,527	682,279
負債合計	3,289,794	5,966,360

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	9,550,477	9,686,891
自己株式	△57,125	△57,125
株主資本合計	11,351,563	11,487,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,208	240,828
為替換算調整勘定	4,148	3,644
退職給付に係る調整累計額	△19,056	△16,215
その他の包括利益累計額合計	196,300	228,257
純資産合計	11,547,864	11,716,235
負債純資産合計	14,837,658	17,682,595

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
売上高	6,999,485	8,190,308
売上原価	5,754,610	6,932,637
売上総利益	1,244,874	1,257,670
販売費及び一般管理費	942,105	950,109
営業利益	302,769	307,561
営業外収益		
受取利息	22	21
受取配当金	3,112	4,324
為替差益	—	1,935
助成金収入	1,188	246
その他	518	1,630
営業外収益合計	4,842	8,158
営業外費用		
支払利息	978	1,179
為替差損	6,835	—
その他	46	57
営業外費用合計	7,860	1,237
経常利益	299,751	314,482
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,152
特別利益合計	—	8,152
特別損失		
固定資産除却損	0	47
特別損失合計	0	47
税金等調整前四半期純利益	299,751	322,587
法人税、住民税及び事業税	87,856	118,979
法人税等調整額	17,311	△8,282
法人税等合計	105,168	110,697
四半期純利益	194,582	211,889
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,582	211,889



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	194,582	211,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,335	29,620
為替換算調整勘定	932	△503
退職給付に係る調整額	3,762	2,840
その他の包括利益合計	45,029	31,957
四半期包括利益	239,612	243,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,612	243,846
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	299,751	322,587
減価償却費	100,458	105,635
受取利息及び受取配当金	△3,135	△4,346
支払利息	978	1,179
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△8,152
固定資産除却損	0	47
為替差損益 (△は益)	6,835	△840
売上債権の増減額 (△は増加)	102,961	17,004
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,472,153	△3,545,187
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,281	194,520
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,024	△2,067
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,445	9,749
その他	△545,255	△175,019
小計	△2,510,747	△3,084,888
利息及び配当金の受取額	3,135	4,346
利息の支払額	△1,321	△2,398
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△232,756	34,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,741,690	△3,048,804
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△74,119	△40,619
無形固定資産の取得による支出	—	△10,400
投資有価証券の取得による支出	△3,005	△3,594
投資有価証券の売却による収入	—	20,132
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	99	100
その他	117	△722
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,907	△35,103
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,300,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△56,298	△32,098
配当金の支払額	△99,794	△75,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,143,907	2,292,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,644	944
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,681,334	△790,514
現金及び現金同等物の期首残高	3,182,760	2,020,420
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,501,425	1,229,906

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。